

【1 分解説】ファイナンシャル・ウェルビーイングとは？

総合調査部 マクロ環境調査グループ 主席研究員 村上 隆晃

ファイナンシャル・ウェルビーイング（以下、「FWB」）は「現在および将来の金銭的な債務を十分に支払うことができ、将来の自身の経済面に安心感を持ち、人生を楽しむための選択ができる状態」（アメリカ金融消費者保護局）を指す概念です。

イギリスでも人々のFWBを改善し、より良く経済的に安定した未来を築く支援を行う公的機関である金融年金サービス局が2020年に国民のFWBに関する国家戦略を立案し、2030年までに達成すべき5つの目標を定めています。このようにFWBにはアメリカやイギリスで2010年代後半以降注目が集まっています。

FWBを向上するには、個人が将来のニーズに対処するために資金を節約し、投資できるようにするための資金計画や、住宅ローンなどの借入金返済を着実にを行い、信用履歴を維持して、より良い金融取引を可能にすることなど、様々な方法があります。

FWBは個人だけでなく、企業や政府も取り組むべき問題です。企業は、従業員のFWB向上を支援することにより、従業員の生産性や幸福感を向上させることができます。政府は、金融教育プログラムの提供や規制改革を通じて、より健全な金融市場を実現することで国民のFWBを促進することができます。

関連レポート

- ・「Well-being とライフデザインの幸せな関係」（2021年7月）
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/158131.html>
- ・「【1 分解説】ウェルビーイングとは？」(2023年1月)
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/230358.html>